

農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）に関するアンケート調査結果

農村振興課

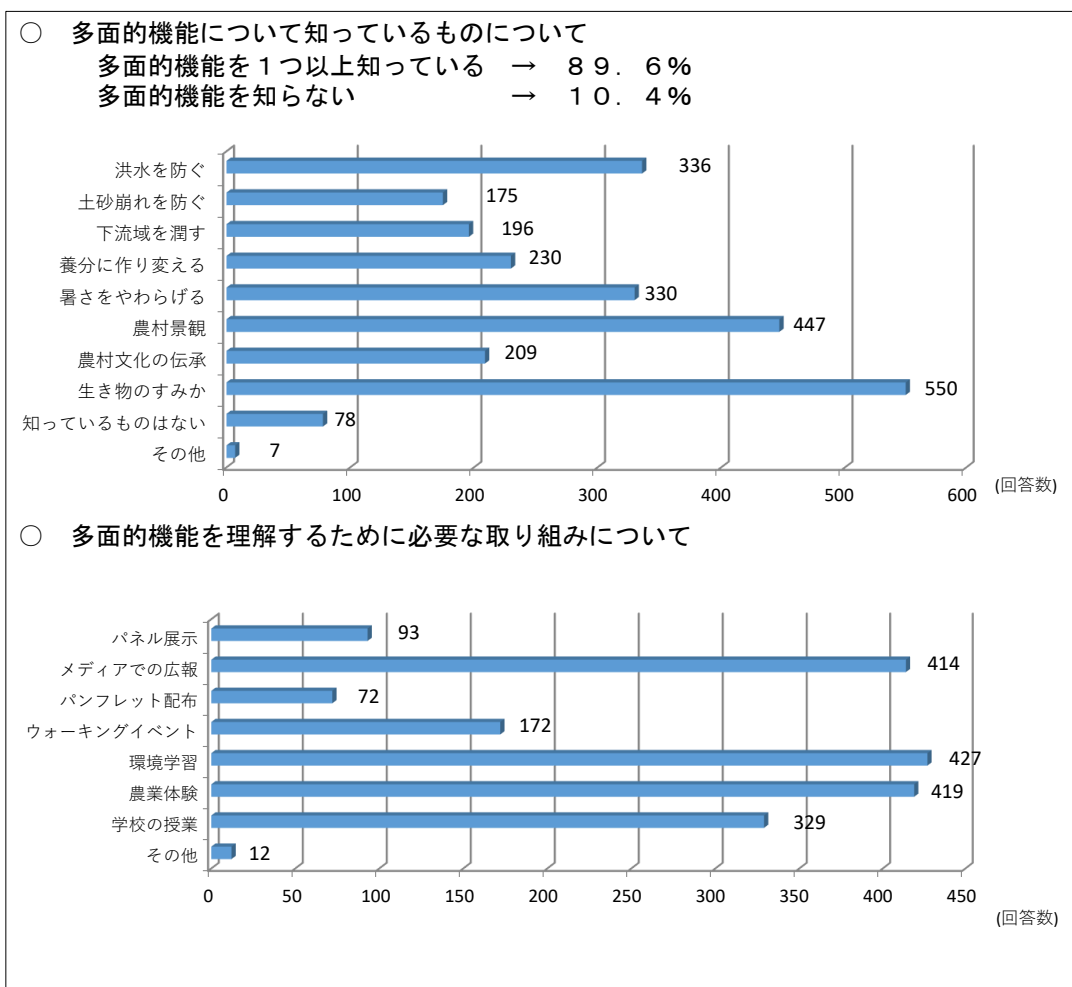
1 調査目的

県では、農業・農村の持続的な発展に向け、多くの人に「農業・農村が持ついろいろな働き（多面的機能）」を理解していただくための取り組みを実施しています。
これについて、県民の皆さまの意識や意向を把握し、今後の施策の基礎資料とするため、アンケート調査を実施しました。

2 調査対象など

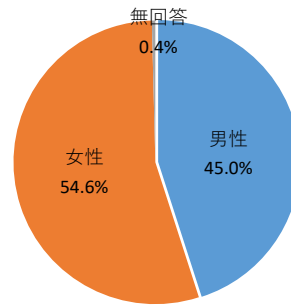
調査対象：県政モニター803人（うちインターネットモニター498人）
調査方法：郵送及びインターネット
調査期間：令和4年6月20日～7月11日
回収結果：755人（回収率：94.0%）
構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。
そのため、合計が100%にならない場合があります。

3 結果概要

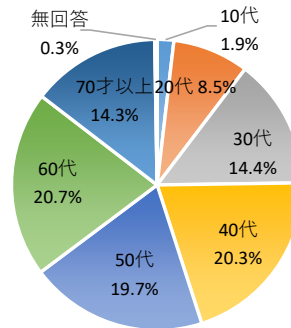


4 回答者属性

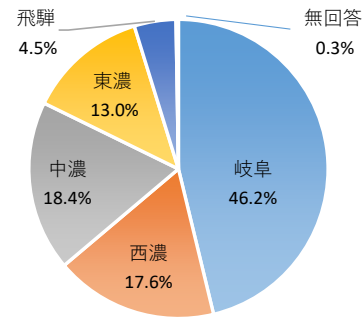
性別	人数	割合
男性	340	45.0%
女性	412	54.6%
無回答	3	0.4%
計	755	100.0%



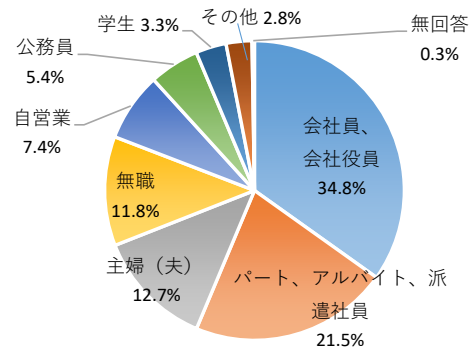
年代別	人数	割合
10代	14	1.9%
20代	64	8.5%
30代	109	14.4%
40代	153	20.3%
50代	149	19.7%
60代	156	20.7%
70才以上	108	14.3%
無回答	2	0.3%
計	755	100.0%



居住圏域別	人数	割合
岐阜	349	46.2%
西濃	133	17.6%
中濃	139	18.4%
東濃	98	13.0%
飛騨	34	4.5%
無回答	2	0.3%
計	755	100.0%



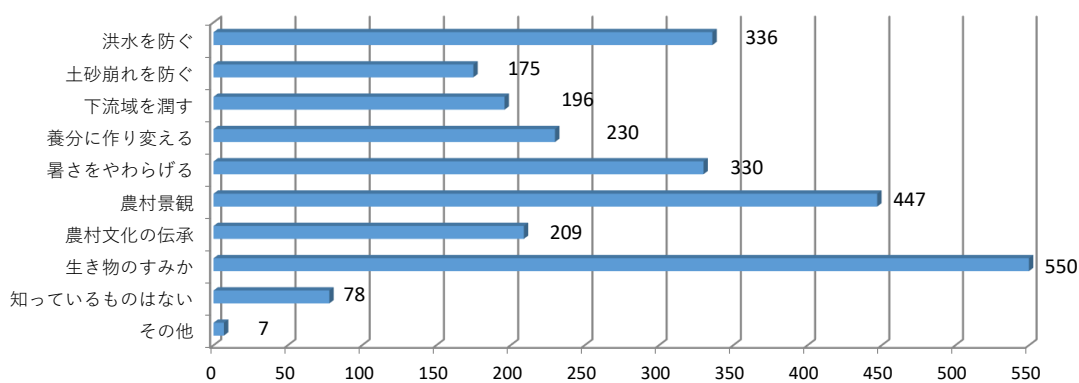
職業別	人数	割合
会社員、会社役員	263	34.8%
パート、アルバイト、派遣社員	162	21.5%
主婦（夫）	96	12.7%
無職	89	11.8%
自営業	56	7.4%
公務員	41	5.4%
学生	25	3.3%
その他	21	2.8%
無回答	2	0.3%
計	755	100.0%



5 調査結果

問1 農業・農村が持つ働き（多面的機能）について、農作物を作る働き以外で、あなたが知っているものを次の中からすべてあげてください。（複数回答・すべて）

回答者=752	回答数	割合
田んぼが雨水を一時的にためることにより、洪水を防ぐ働き	336	44.7%
山間部の田んぼが土砂崩れを防ぐ働き	175	23.3%
田んぼにたまった水が地下水となり下流域を潤す働き	196	26.1%
田んぼや畑の土が生ゴミなどを作物の養分に作り変える働き	230	30.6%
田んぼの水が暑さをやわらげる働き	330	43.9%
美しい農村景観が癒しや安らぎをもたらす働き	447	59.4%
祭りや伝統行事などの農村文化を伝承する働き	209	27.8%
田んぼや水路などが生きもののすみかになる働き	550	73.1%
知っているものはない	78	10.4%
その他	7	0.9%
計	2,558	

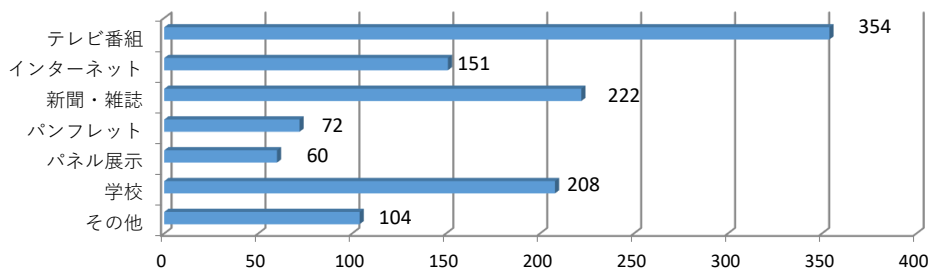


（その他の意見）

- ・地域農業のブランド化に成功している所は、大きな収益を得る働きがある。
- ・野菜や花を作り育てることにより食物に対する感謝を知り、花を見て心を和ませる働きがある。等

問2 （問1で「知っているものはない」以外と答えた方）問1で答えた働きについて何で知りましたか。（複数回答・すべて）

回答者=619	回答数	割合
テレビ番組	354	57.2%
インターネット（国や県のホームページなど）	151	24.4%
新聞・雑誌	222	35.9%
パンフレット	72	11.6%
農業祭等におけるパネル展示	60	9.7%
学校	208	33.6%
その他	104	16.8%
計	1,171	

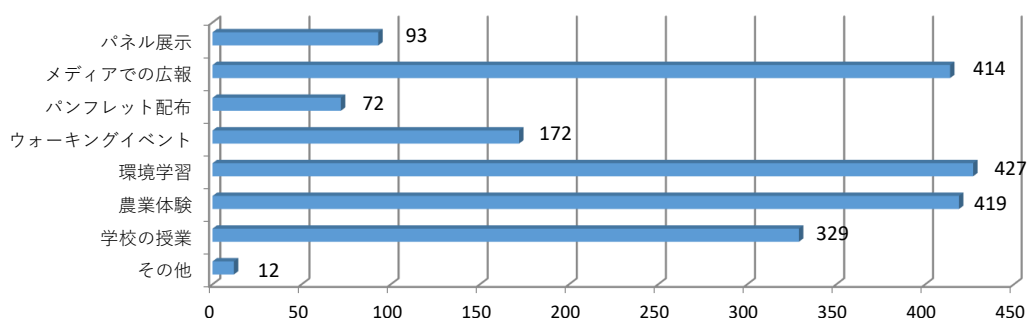


（その他の意見）

- ・農作業に従事した経験から。
- ・農村に住んでいたため、子供のころから知っていた。等

問3 あなたは、農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）を理解するには、どのような取り組みが有効だと思いますか。（複数回答・3つまで）

回答者=749	回答数	割合
イベントでのパネル展示	93	12.4%
メディアでの広報（テレビ・新聞・雑誌 等）	414	55.3%
パンフレットの配布	72	9.6%
農村でのウォーキングなどのイベント	172	23.0%
子供や地域住民への環境学習（田んぼや農業用水路 等）	427	57.0%
農業体験などの農村での体験イベントの推進	419	55.9%
学校の授業	329	43.9%
その他	12	1.6%
計	1,938	

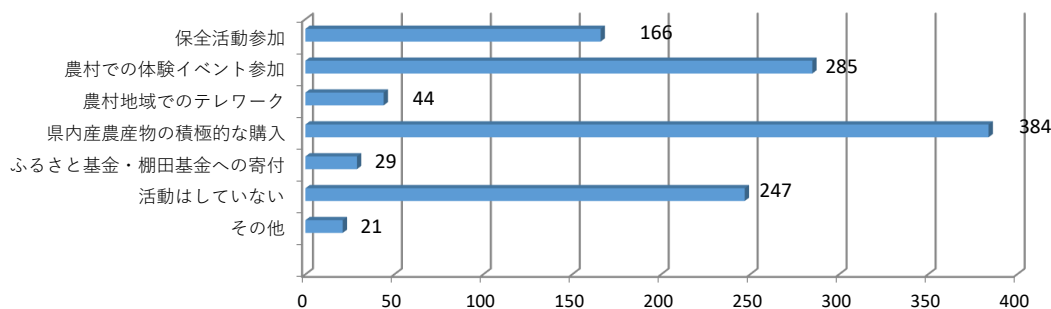


（その他の意見）

- ・休耕田を利用した取組み
- ・YouTubeなどのSNSによる発信 等

問4 農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）を守っていくために、どのような活動をしていますか。または、してみたいですか。（複数回答・3つまで）

回答者=745	回答数	割合
保全活動への参加	166	22.3%
農村での体験イベントへの参加	285	38.3%
農村地域でのテレワーク	44	5.9%
県内産農産物の積極的な購入	384	51.5%
ふるさと基金・棚田基金への寄付	29	3.9%
活動はしていない	247	33.2%
その他	21	2.8%
計	1,176	



（その他の意見）

- ・地域の草刈りに参加する。
- ・自分で畑を作り、野菜を育てる大変さを知る。 等

問5 県では、平成27年度から農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）を理解していただくための取り組みとして、県内の農業用施設を題材とした10分程度の映像を制作し、県ホームページ「ぎふ水土里（みどり）TV」で紹介しています。感想などございましたら、お聞かせください。また、その他、「農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）」に関するご意見、ご感想などございましたら、お聞かせください。

- ・農業の多面的機能を知らなかったため、興味深く見ることができた。この動画を見ることで、農業に関心を持ってくれる方が増え、良い方向に向かえばいいと思う。

- ・キャラクター「田ケロー」が登場することで、子どもでも見やすい。分かりやすく説明されていて岐阜県の農業を知ることができた。

- ・田んぼの役割が多いことが分かった。これからも田んぼを大切にすることがある。

- ・農業用水路は、農業以外にもたくさんの役割をもっていることを知った。いろいろな地域の話もあり勉強になった。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。